

製品名: MEK3/MEK6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00113**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 39,37 kDa; Observed MW: 39,37 kDa

抗原情報

遺伝子名	MAP2K3/MAP2K6
別名	MEK6; MKK6; MAPKK6; PRKMK6; SAPKK3; MAP2K6; MEK3; MAP kinase kinase 3; MAPKK3; MAPK/ERK kinase 3
遺伝子 ID	5606/5608
SwissProt ID	P46734/P52564
免疫原	-

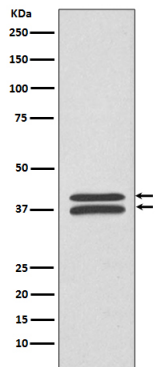
背景

二重特異性キナーゼ。生体内ではサイトカインおよび環境ストレスによって活性化される。MAP キナーゼ p38 におけるスレオニン残基とチロシン残基の同時リン酸化を触媒する。

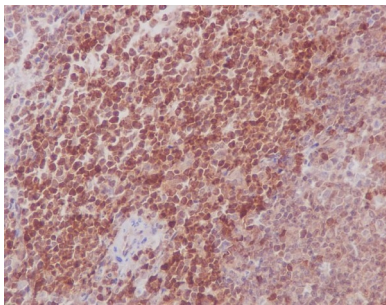
研究分野

シグナル伝達

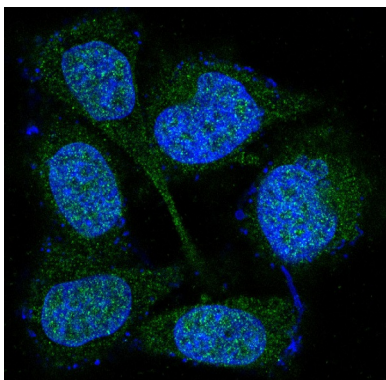
画像データ



MEK3/MEK6 抗体を使用した HeLa 溶解物中の MEK3/MEK6 のウエスタン ブロット分析



MEK3/MEK6 抗体を使用したパラフィン包埋マウス脾臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



MEK3/MEK6 抗体を用いた HeLa 中の MEK3/MEK6 の免疫蛍光分析。